

パブリック  
コメント

## 南幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案） パブリック・コメント意見募集結果

町ホームページ及び広報なんぼろ1月号等において、パブリック・コメント（町民等からの意見）を募集しました「南幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）」に対して、次のとおりご意見等をいただきましたので、地方創生推進会議及び町の考え方を公表します。なお、紙面の都合上、全文は掲載していませんのでご了承ください。詳しくは、町ホームページ及び情報コーナーでご覧いただけます。

【募集結果】意見件数 4件（応募者数 1名）

番号	意見等の内容	地方創生推進会議・町の考え方
1	長く住んでもらうために、田舎の不便さ、自然の厳しさを承知の上で、工夫して協力し合い、楽しんでくれる人を誘致するべきだと思います。	今後も、まちの魅力を様々な方法でPRすることによる新たな人の流れづくりと、町民との協働のまちづくりに取り組んでいきます。
2	南幌町には、一戸建てを購入し、犬(ペット)のいる暮らしがしたいという人が、移住してくるケースもあります。まず空いている土地を利用して、『ドッグラン』を作ってみてはいかがでしょうか。	ドッグランにつきまして、以前に町内愛好者団体から要望があり、地域住民の理解もいただき、管理・運営を団体が行うことで町有地をドッグランとして貸与しましたが、愛好者団体がなくなったこともあり、現在は使用されていない状況です。
3	町民の力で、工夫とアイデアにより、少ない予算で楽しい公園を作れないもののでしょうか。 アイデアを募集し、業者や有志で『町民の手によるオリジナル公園』を作れると楽しいです。	住民などからの意見もいただきながら望まれる公園づくりを推進します。 「町民の手によるオリジナル公園」は、町民との協働のまちづくりを進める上での参考とします。
4	町内マップはあるが、観光客向けで、町民が少しでも暮らしやすくなるために、また町内の業者や店舗が少しでも利用してもらえるように、使いやすい生活(商店街)マップがあるといいと思います。	町内の案内マップにつきまして、町で発行している「ステイプラス」、「なんぼろコンシェルジュ」にも掲載していますが、一層の内容充実が必要と考えていますので、ご提案のありました内容につきましては、次のマップ作成の際に参考とします。

※いただいたご意見やご提言につきましては、第6期南幌町総合計画において参考とさせていただきます。

### 「南幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略」 4月から実施予定の事業を紹介！

現在、地方創生と人口減少対策として有効な施策に取り組むため策定を進めている「南幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（平成27年度～平成31年度）に基づき、4月から実施予定の2事業について紹介します。

#### ◆南幌町子育て世代住宅建築費助成事業◆

次の対象者が、町内に住宅を新築する場合に最大200万円の助成金を交付します。

- 【対象者】・中学生以下の子どもがいる世帯  
・夫婦共に40歳未満の世帯

#### ◆医療費助成事業◆

北海道医療給付事業等の所得制限を廃止し、小学6年生までの入院・通院に係る保険診療分の無料化を実施します。ただし、中学生及び高校生については今までどおり1割負担となります。（所得制限なし）  
※各受給者証は3月末までに郵送する予定です。なお、申請が必要な方につきましては、個別に通知いたします。

なんと！  
5年で50戸！

上記の2事業の詳細や、平成28年度から実施する主な事業などについては、広報なんぼろ4月号に掲載予定です。